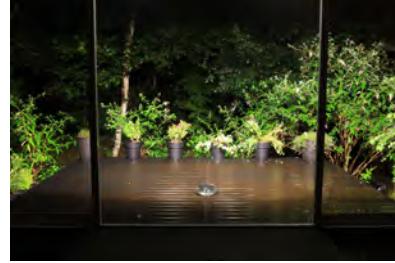




明庵・道から庭を見る



明庵・内から東を見る



明庵・夜に内から南を見る



明庵・庭から北を見る

堀口 豊太 教授退任記念展に寄せて

堀口先生は、9歳から大学院修了後数年間までをブラジルやアメリカで過ごされました。その長い海外生活での経験を活かし、本学の環境デザインの教育に、大いに影響を与えてくださいました。

作家個人の内なる想いを軸に個性的な作品にするという、日本の戦後の芸術教育の傾向にあって、より大きな観点から思考を巡らせるよう学生たちに問いかけてくださいました。

環境デザインは、建築や内装のような密度と完成度が求められる個人表現のみならず、より大きな環境を考え、創る役目があります。先生は大きな文脈、長い時間の中で築くべき街の景観や、慎重に保全しなければならない自然などについても、指導に努めて来られました。

今まで環境デザイン専攻で、また大学の様々な局面で、組織を支え、教育の主軸となっていたいただいたことに心から感謝しつつ、先生の今後ますますのご活躍を祈念しております。ありがとうございました。

京都市立芸術大学学長 赤松 玉女

堀口 豊太（ほりぐち とよた）

1955年 東京都生まれ

1979年 イエール大学 Bachelor of Arts

1981年 イエール大学 Master of Architecture

1995年から 京都市立芸術大学美術学部常勤教員

スタジオ80、エスディーエー環境研究所等を経て、京都市立芸術大学に勤務。国内外の大規模開発、林地開発、駅前広場、ショッピング・センター、集合住宅、オフィス、展示場、ホテル、会議場、医院、店舗、飲食店、遊戯場、住宅、別荘等に関わる。担当したのは地域計画、建築計画、外構計画、建築設計、内装設計、造作家具設計等。その傍ら写真、挿絵、装幀なども手掛ける。



604-0052 京都市中京区押油小路町238-1

電話 075-253-1509 <http://gallery.kcua.ac.jp>

地下鉄「二条城前」駅（2番出口）南東へ徒歩約3分
バス「堀川御池」バス停下車すぐ